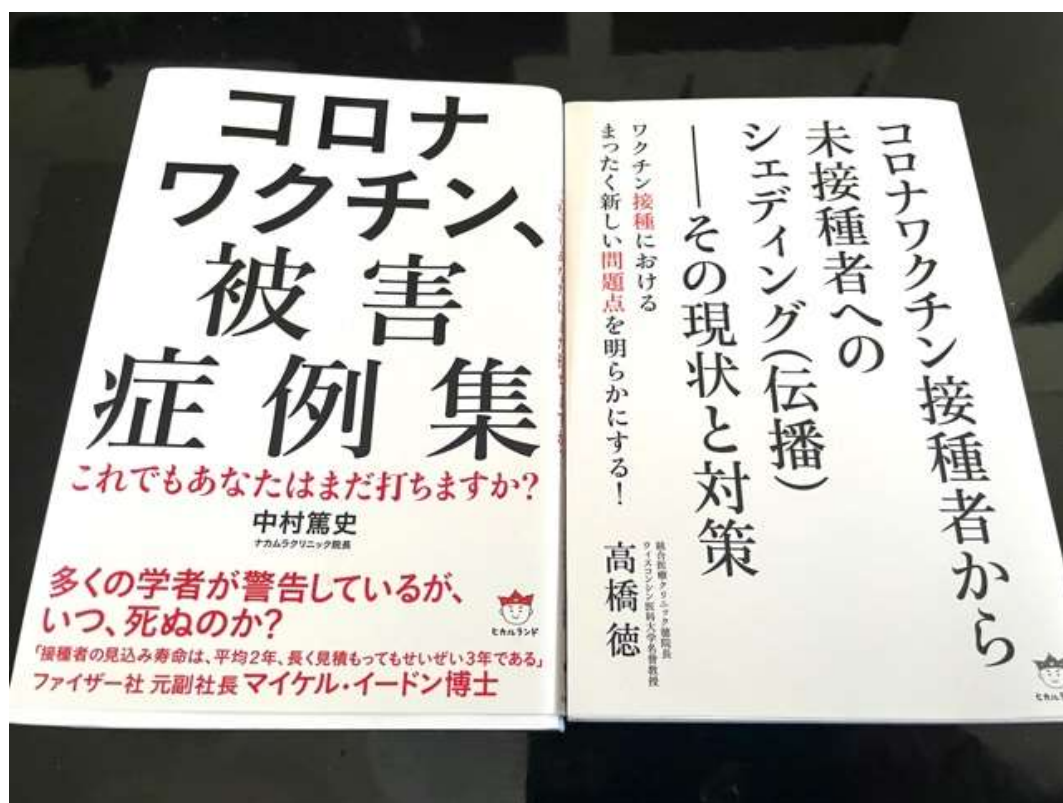


太田東西かわら版

おんころころ せんだりまとうぎ そわか

2022. 7

常識は必ずしも 「真理」ではない



“流行り病”の騒動からおよそ2年半が経ちました。
いろいろな出来事がありましたね。トイレットペーパーが無くなるとか、
自粛警察とか、感染した人の家に向かって石を投げたりするバカとか(笑)。
あの「緊急事態宣言」はいったい何だったのでしょ？
人と会うな！しゃべるな！動くな！黙ってじっとしている！
“愚策”。振り返ってそう思うのは、私だけでしょうか？

さて2年が経っても、「お上の指示は正しいから従う」という人たちが多い。周りもしているから、自分もワクチンを打つ。マスクも1日中している。消毒薬での手の消毒は欠かさない。

「夏場のマスク着用は熱中症のリスクを高める。屋外ではしなくてもよい」今年になって政府もそう発表しましたが、ウォーキング・ジョギング中や運転中に（1人での乗車なのに）マスクをしている人たちもいまだに多い。

コロナウイルスの大きさがパチンコ玉とすると、マスクの網の目の大きさはサッカーゴール。マスクをしていてもウイルスは、“スイスイ通過”しています。マスクは本来、感染者のみがする行為。咳を発生して他人に飛沫感染させないための道具です。

私は白い目で見られても、薬局でのマスク着用は基本、「しなくてもいい」「したい人だけすればいい」スタンスを取ってきました。長時間のマスク着用によって、体調を崩している人たちが目立ったからです。

口をふさぐという行為は、口腔内の風通しを悪くして口内炎、虫歯、歯周病、口唇ヘルペスを引き起こします。マスク（人工素材）を顔に長時間密着させることによる肌荒れ・ニキビのほか、長時間マスクのヒモを耳に懸けることは耳の機能を狂わせて耳鳴り・頭痛・めまいを誘発します。

呼吸は浅くなって、口呼吸となり、ぜんそく・気管支炎を悪化させます。マスクによる“口封じ”は、空気中の「酸素を断つ」行為ですから、慢性的に「酸欠」状態となる。酸欠に一番弱い臓器は「脳」。脳の慢性的酸欠から、不眠・うつ病・脳血管障害が増えています。

「コロナ感染が怖いから」「周りの目が気になるから」「決まりだから」。だから暑い中でも、屋外でも、運動する時もマスクを着用する。そんな人たちに忠告します。

熱中症や酸欠になって意識障害で倒れ、

脳機能障害から寝たきり・植物人間に

なったとしても後悔しませんか？

改めて表紙の写真の本のタイトル、ご覧ください。

「コロナワクチン、被害症例集」

「コロナワクチン接種者からの未接種者へのシェディング（伝播）」

2年前からのコロナ騒動、その解決に向けての昨年からのワクチン接種。多くの人たちが「ワクチンでコロナウイルスは撲滅され、事態は鎮静化する」と期待しました。日本人のおよそ8割が2回接種しました。その結果、現実はどうでしょうか？

いまだに学校でも職場でもマスクを着けて、テレビでは相変わらず「今日のコロナ感染者数」「クラスターが出た」「第7波」と報道しています。

国はこれまでコロナ対策に「80兆円」使っているそうです。緊急事態宣言での飲食店への補助金からワクチン購入に、80兆円も！そのワクチンは在庫が余っているようで、もはや返品もできない・・・・・・ワクチン代は、誰のお金で、どこに流れて行ったのでしょうか？
（答え：我々の税金が外資のワクチンメーカーに流れて行った）

＜感染死者数を激減させた救世主的ワクチン＞

それなら納得しますが、ワクチンを打った人は「ワクチン接種の恩恵」実感されていますか？

「打っててよかった！」「命拾いました！」。有難みを感じていますか？

ワクチン接種の通知が届いて、みんな打つんだし、無料だしと、疑うことなく3回打った。打ったからって、その効果を感じたと思えない。むしろ副反応が怖かった、仕方なく打ったというのが本音ではないですか？

今年のコロナ感染者数の7割は、「ワクチンを接種した人たち」です。7割は打っていない人たちではなく、「打った人たち」という事実を、我々はどう考えればいいでしょう。一方で、打った人たちには旅行が割引になる特典とか、どういうことなのでしょう？(笑)

昨年の後半から、こうした書籍が上梓されベストセラーになっています。「コロナウイルス症例集」ではなく、「**コロナワクチン被害症例集**」。今、ワクチン接種後の健康被害が増えています（ワクチン後遺症）。

さらには打った人が、打っていない人にシェディングさせている。国と医師会はワクチン後遺症を認めませんが、その健康被害は増えている。これが事実なら、とんでもない人為的事件（薬害）です。

これまで2回、コロナ関連の記事をこの太田東西かわら版にしましたがあれから2年余りが経過して、感染死という不安恐怖から「何かおかしい」と若者を中心にコロナ対策に疑問を持つ人たちが増えてきました。

「不安を煽る」。金儲けの“常とう手段”です。

さらに、数に制限があるとインフォメーションして、焦らせ急がせる。「今なら!」「先着100名!」テレビの通販番組と同じ手法です(笑)。

私がコロナ騒動に対して、一貫として皆さんにお伝えしたいことはテレビ・新聞・ネットからの情報を鵜呑みにせずに、自分の頭でよく考えて事実を検証することに時間をかけてほしいということです。なぜなら、「命に係わる」ことだから。最後、後悔してほしくないから。

「命に係わることだから専門家の言うとおりにワクチンを打って、マスクを習慣にして、不要不急の外出を控えて我慢しているんじゃないか!」

多くの人たちの言い分でしょうが、マスク着用で酸欠死・脳障害で植物人間になるリスクがあること。安心を得るためのワクチン接種で、逆に健康被害が起きている事実。未接種者よりも接種者のほうが感染率が高い事実。テレビや新聞が報じない、政治家が口にしないそうした不都合な事実をあなたは知っていますか?

「マスク着用・ワクチン接種でコロナ感染拡大を阻止できる」それは常識であって、真理ではありません。真理とは普遍的な正しい事実。

私たちの体には<自然治癒力>が備わっていること。

それは人間が作った薬よりも、はるかに感染防御・健康回復の力があること。

そしてその私たちの体は永遠ではないこと。

生きている以上、誰にでも平等に死は訪れるということ。

それが「絶対の真理」です。

薬よりも自分の自然治癒力を信じて、それを高める意識と生活習慣を持って自分を信じて生きていくこと。そして人生は有限であるから、今という時間を大切に、びくびく恐れずに、楽しく生きていくこと。

太田東西薬局のお客様には常識ではなく、「真理」で生きていってほしい。そう心から願っています。